

熱波甲子園とは

日本サウナ熱波アウフグース協会加盟の温浴施設、企業、個人が参戦可能な大会です。大会は「熱波甲子園春」（横浜で開催）、「熱波甲子園秋」（各地で開催）がありどちらもチャンピオンが誕生します。

年末にはこの1年に誕生したチャンピオンが日本一を競う「チャンピオンカーニバル」が開催され、日本一のチームが誕生します。

このような全国的取り組みの中で、熱波スタッフが技とパフォーマンスを競い、互いに交流することで意識とレベルの向上につながります。また優勝することでメディアへの露出や知名度が向上すること間違いありません。



熱波甲子園競技

それぞれの競技の合計得点で競います。

①

テーブル ペットボトル落とし

1チーム1名

1本3点・最大30点

※公式バスタオル使用。

2Lペットに水10センチを
ボーリング場に並べて2回
公式バスタオルであおぎ何本落とせるか



テーブル幅
700mm



テーブル高さ
670mm



テーブル奥行
440mm

例・5本落として15点

②

サウナ風速計

1チーム1名

**1回あおぐごとの
最大数値3回分を
すべて合算**

※公式バスタオル使用。

サウナ2段目に座った人に
公式バスタオルで3回あおぐ



例・1回目7.7+2回目6.6+3回目32.1=5.5=19.8点(秒速m/s)

③

パフォーマンス 競技

1チーム1名~3名

**審査員6人
1店舗あたり5~0点**

※5分×同じ内容を別サウナで2ステージ。

※石・アロマ無し。

※熱さ・香りは審査対象外

内容は実際の店舗で開催
できる内容であることが条件



例・審査員6人が4点=24点

①~③の全競技合計得点の高さで順位を決定 (例①15点+②19.8点+③24点=58.8点)